

## 2023 年春 スギ・ヒノキ花粉飛散状況のまとめ

2023 年春に東京都がスギ・ヒノキ花粉に関して行った飛散数測定、飛散予測及び花粉症患者動向調査の結果等についてとりまとめた。

### 【花粉飛散状況・患者動向調査等】

#### 1 2023 年春のスギ・ヒノキ花粉の飛散数測定

(表 1、表 2-1~2、図 1-1~3、図 2、図 4)

- (1) 今春のスギ・ヒノキ飛散花粉数の都全体の平均は、7,935 個/cm<sup>2</sup>であり、昨春の 1.7 倍であった。また、過去 10 年間（2013 年～2022 年）平均の 1.5 倍であった。
- (2) スギ、ヒノキ別の飛散花粉数の平均は、昨春と比べ、スギは 2.2 倍、ヒノキは 0.8 倍となった。過去 10 年平均と比べると、スギは 1.7 倍、ヒノキは 0.8 倍であった。
- (3) 飛散花粉数が「多い」以上に区分される 30 個/cm<sup>2</sup>以上飛散した日は、都全体の平均で 40 日となり、昨春（34 日）よりも 6 日多かった。また、過去 10 年間平均（33 日）よりも 7 日多かった。

#### 2 飛散開始日予測の検証（図 3）

スギ花粉の飛散開始日は、青梅、多摩及び立川が 2 月 10 日と最も早く、次に千代田で 2 月 12 日、杉並で 2 月 16 日、八王子、町田、府中及び小平で 2 月 17 日、葛飾、北、大田で 2 月 18 日であった。

前年度第 2 回の委員会検討結果として発表した当初の予測は、2 月 13 日から 17 日、2 月 1 日に公表した再予測は、2 月 9 日から 11 日であり、実際の飛散開始日は概ね予測どおりであった。

#### 3 シーズン総飛散数予測等の検証

##### (1) シーズン総飛散数予測（表 3、図 4~5）

ア 都全体の飛散花粉数の平均は、7,935 個/cm<sup>2</sup>であり、予測最小値（10,400 個/cm<sup>2</sup>）を下回った。

イ 地域別に見ると立川及び小平では予測の範囲内であり、その他の地域では予測最小値を下回った。

ウ 今春の飛散花粉数が昨年の 1.7 倍となった要因としては、2022 年 6 月

下旬から同年7月上旬の日照時間が前年及び平年と比較して長いこと、過去3年（2020年から2022年）の花粉数が平年と比較して少ないことなどから、スギ雄花が多く生産されたと考えられた。

一方で、都全体の飛散花粉数の平均が予測最小値を下回ったことについては、花粉飛散のピークとなる3月中旬から下旬にかけて、今春は東京及び横浜で雨の日が多く、雨量も平年の約2倍であったこと、さらに、同時期の関東での平均風速が例年と比較し弱かったことにより、周辺各地から都内へ輸送される花粉数が少なくなったことが一因と考えられた。

(2) 飛散花粉数が「多い」以上の日数（表2-1～2、図2）

ア 飛散花粉数が「多い」以上に分類された日数は、都全体で51日程度と予測していたところ、実際は40日だった。

イ 地域別にみると、区部で51日、多摩部で52日と予測していたところ、実際は、区部・多摩部いずれも40日だった。予測と比較すると区部では11日、多摩部で12日少なかった。

#### 4 花粉症患者動向調査

世田谷区内クリニックにおける初診患者数のピークの時期は、2月27日～3月5日（2023年第9週）であり、前年（3月14日～20日（2022年第11週））より約2週間早かった。

自覚症状と花粉飛散数は例年どおり、有意に相関した。また、症状スコアが10点を超えた週は全6週（第8週～13週）と昨年より3週多く、花粉飛散数の増加に伴って症状を強く訴える患者が多かった。

スギ舌下免疫療法施行群は飛散ピーク時に受診した初診患者群と比較して有意に自覚症状が抑制されており、舌下免疫療法の有用性が改めて示された。

表1 2023年 スギ・ヒノキ飛散花粉数

(単位:個/cm<sup>2</sup>/シーズン)

## ①スギ・ヒノキ合計\*1

測定点 区市名	飛散花粉数			過去との比率		最大飛散数
	2023年*2	2022年	過去10年 平均	2022年 との比率	過去10年平均 との比率	2023年までの最大値と それを記録した年
千代田	5,884	4,500	5,089	1.3	1.2	11,465 (2018年)
葛飾	5,680	4,126	5,112	1.4	1.1	11,959 (2018年)
杉並	8,453	5,357	5,986	1.6	1.4	14,614 (2018年)
北	6,876	5,083	5,029	1.4	1.4	11,707 (2018年)
大田	6,884	4,145	4,961	1.7	1.4	12,481 (2005年)
青梅	17,596	7,534	10,774	2.3	1.6	37,899 (2000年)
八王子	10,020	5,032	7,292	2.0	1.4	24,958 (2005年)
多摩	5,987	4,632	6,260	1.3	1.0	21,565 (2011年)
町田	5,794	3,576	4,356	1.6	1.3	18,914 (2005年)
立川	11,432	5,912	4,614	1.9	2.5	19,969 (2011年)
府中	5,460	2,509	3,587	2.2	1.5	15,914 (2011年)
小平	5,153	2,609	2,602	2.0	2.0	12,345 (2005年)
12地点平均	7,935	4,585	5,472	1.7	1.5	

## ②スギ

測定点 区市名	飛散花粉数			過去との比率		最大飛散数
	2023年*2	2022年	過去10年 平均	2022年 との比率	過去10年平均 との比率	2023年までの最大値と それを記録した年
千代田	4,868	2,836	3,415	1.72	1.43	8,302 (2005年)
葛飾	4,565	2,836	3,459	1.61	1.32	6,399 (2011年)
杉並	6,606	3,067	3,968	2.15	1.66	9,751 (2005年)
北	5,180	2,979	3,396	1.74	1.53	8,390 (2005年)
大田	5,442	2,532	3,304	2.15	1.65	9,740 (2005年)
青梅	15,046	5,348	7,760	2.81	1.94	30,361 (2000年)
八王子	8,970	3,172	5,450	2.83	1.65	18,298 (2011年)
多摩	5,118	3,266	4,841	1.57	1.06	17,253 (2011年)
町田	4,988	2,477	3,266	2.01	1.53	15,434 (2005年)
立川	10,651	4,153	3,556	2.56	3.00	17,994 (2011年)
府中	4,715	1,783	2,692	2.64	1.75	13,295 (2011年)
小平	4,118	1,731	1,859	2.38	2.22	9,547 (2005年)
12地点平均	6,689	3,015	3,914	2.22	1.71	

## ③ヒノキ

測定点 区市名	飛散花粉数			過去との比率		最大飛散数
	2023年*2	2022年	過去10年 平均	2022年 との比率	過去10年平均 との比率	2023年までの最大値と それを記録した年
千代田	1,016	1,665	1,674	0.61	0.61	6,446 (2018年)
葛飾	1,115	1,290	1,653	0.86	0.67	6,577 (2018年)
杉並	1,848	2,290	2,018	0.81	0.92	7,746 (2018年)
北	1,696	2,104	1,632	0.81	1.04	5,706 (2018年)
大田	1,442	1,614	1,657	0.89	0.87	6,255 (2018年)
青梅	2,550	2,186	3,014	1.17	0.85	17,295 (2005年)
八王子	1,050	1,860	1,843	0.56	0.57	11,573 (2018年)
多摩	869	1,366	1,419	0.64	0.61	6,527 (2018年)
町田	806	1,100	1,090	0.73	0.74	4,786 (2018年)
立川	781	1,759	1,059	0.44	0.74	6,468 (2005年)
府中	745	726	895	1.03	0.83	3,765 (2005年)
小平	1,035	878	744	1.18	1.39	3,040 (2018年)
12地点平均	1,246	1,570	1,558	0.79	0.80	

\*1 小数点以下の端数処理の関係で、②と③の花粉数の合計が①の花粉数と一致しない場合がある

\*2 終息日までの合計値

表2-1 ランク別飛散数日数

※「多い」以上の日数は、「非常に多い」以上及び「極めて多い」の日数を含む  
 「非常に多い」以上の日数は、「極めて多い」の日数を含む

2023年	千代田	葛飾	杉並	北	大田	区部平均	青梅	八王子	多摩	町田	立川	府中	小平	多摩部平均	12地点平均
シーズン合計 (個/cm <sup>2</sup> /シーズン)	5,884	5,680	8,453	6,876	6,884	6,755	17,596	10,020	5,987	5,794	11,432	5,460	5,153	8,777	7,935
「多い」以上 となった日数(日)	37	41	42	38	41	40	45	43	34	36	51	35	34	40	40
「非常に多い」以上 となった日数(日)	32	33	38	36	35	35	37	30	22	27	39	23	30	30	32
「極めて多い」 となった日数(日)	19	24	29	28	31	26	31	23	13	14	27	12	11	19	22

2022年	千代田	葛飾	杉並	北	大田	区部平均	青梅	八王子	多摩	町田	立川	府中	小平	多摩部平均	12地点平均
シーズン合計 (個/cm <sup>2</sup> /シーズン)	4,500	4,126	5,357	5,083	4,145	4,642	7,534	5,032	4,632	3,576	5,912	2,509	2,609	4,544	4,585
「多い」以上 となった日数(日)	35	34	37	35	33	35	38	42	35	34	35	22	29	34	34
「非常に多い」以上 となった日数(日)	31	30	34	30	26	30	35	32	27	29	26	19	21	27	28
「極めて多い」 となった日数(日)	15	16	21	21	15	18	28	19	15	11	14	12	7	15	16

過去10年平均	千代田	葛飾	杉並	北	大田	区部平均	青梅	八王子	多摩	町田	立川	府中	小平	多摩部平均	12地点平均
シーズン合計 (個/cm <sup>2</sup> /シーズン)	5,089	5,112	5,986	5,029	4,961	5,235	10,774	7,292	6,260	4,356	4,614	3,587	2,602	5,641	5,472
「多い」以上 となった日数(日)	35	35	39	34	34	35	41	36	35	30	29	27	22	31	33
「非常に多い」以上 となった日数(日)	28	29	33	28	28	29	34	28	26	22	20	19	15	24	26
「極めて多い」 となった日数(日)	18	18	22	19	18	19	23	17	16	11	12	11	6	14	16

比較*1	2022年 との比率	過去10年平均 との比率
シーズン合計 (個/cm <sup>2</sup> /シーズン)	1.7	1.5
「多い」以上 となった日数(日)	1.2	1.2
「非常に多い」以上 となった日数(日)	1.1	1.2
「極めて多い」 となった日数(日)	1.4	1.4

〈ランクについて:日本アレルギー協会花粉情報標準化委員会の定義を基に東京都花粉症対策検討委員会で作成したもの〉  
 「0~10未満…少ない」  
 「10~30未満…やや多い」  
 「30~50未満…多い」  
 「50~100未満…非常に多い」  
 「100以上…極めて多い」※東京都で独自に設定したランク  
 花粉数(単位:個/cm<sup>2</sup>/日)

\*1 端数処理の関係により、上表の数値と合わないことがある。

表2-2 飛散花粉数が「多い」以上の日数(予測との比較)

	2023年	2023年予測	2022年	過去10年平均
区部(日)	40	51	35	35
多摩部(日)	40	52	34	31
都内平均(日)	40	51	34	33

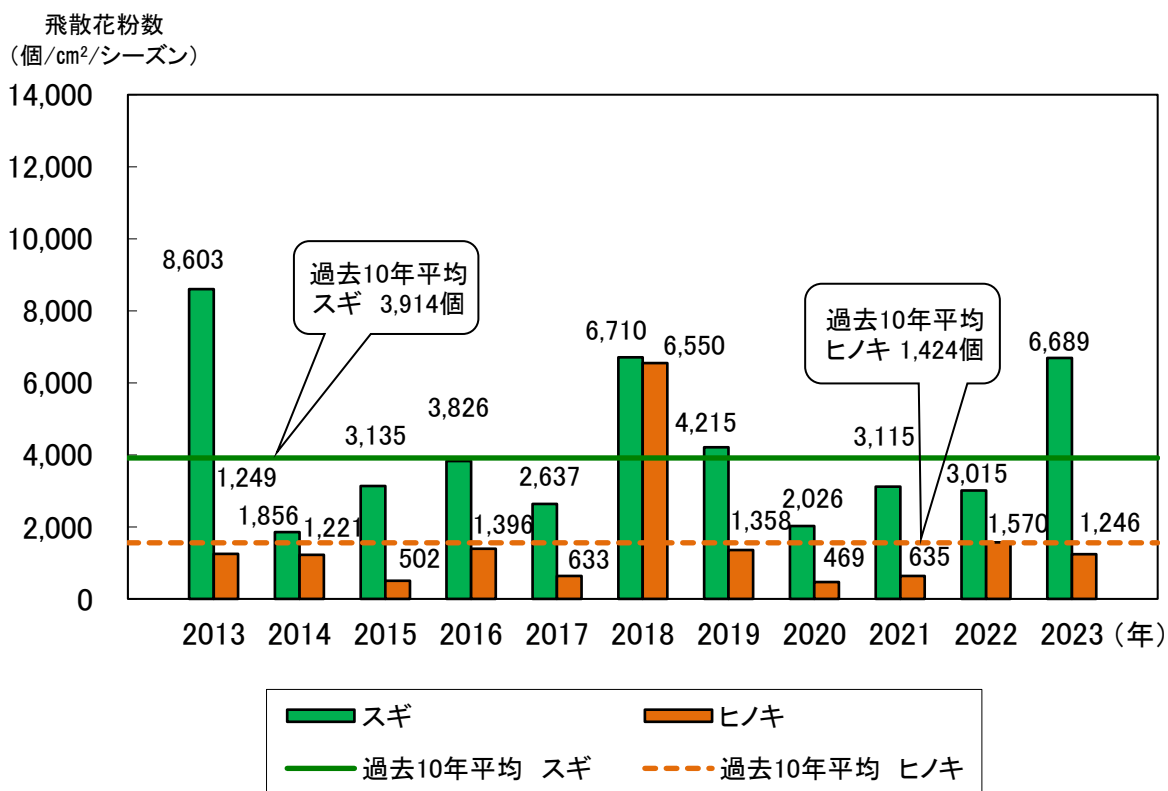


図1-1 飛散花粉数の経年変化(スギ・ヒノキ別)(都全体)

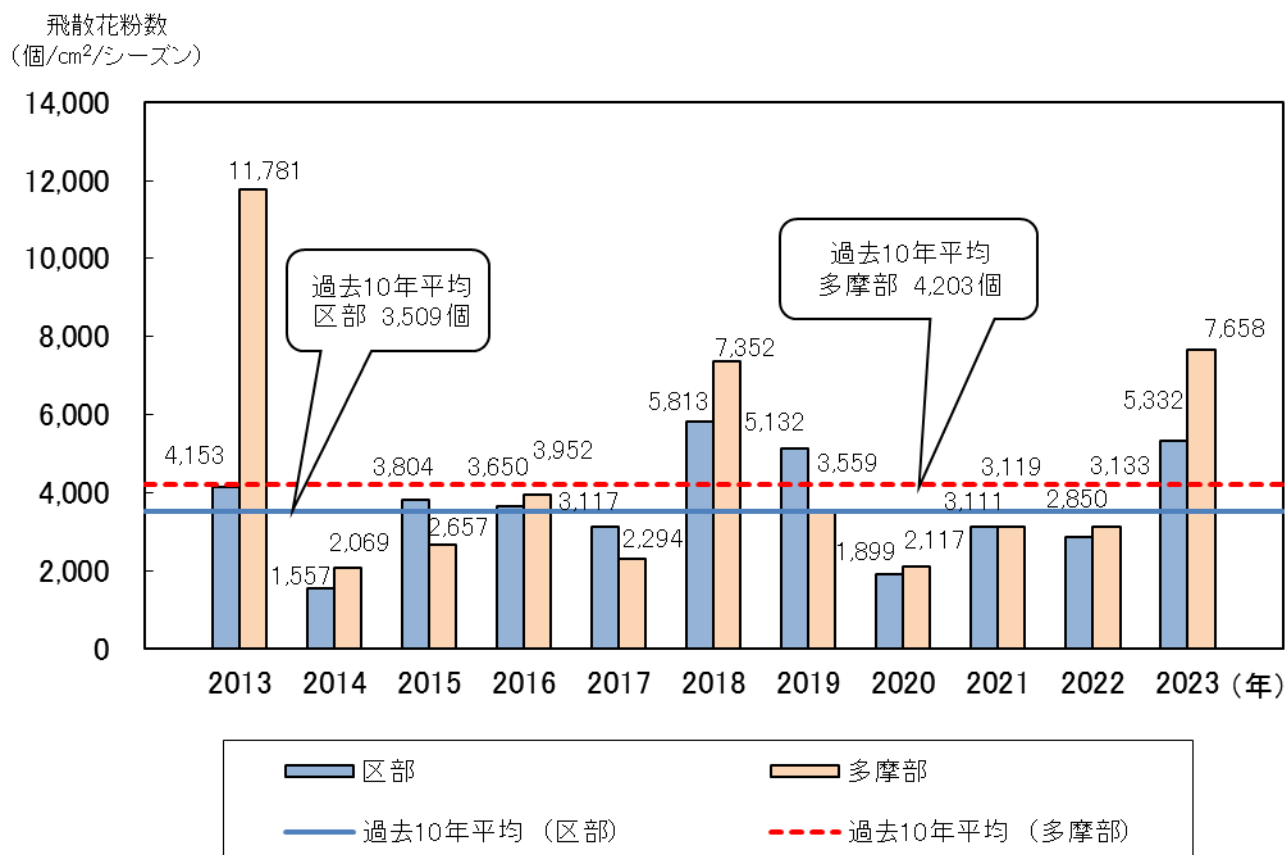


図1-2 スギ飛散花粉数の経年変化(地域別)

飛散花粉数  
(個/cm<sup>2</sup>/シーズン)

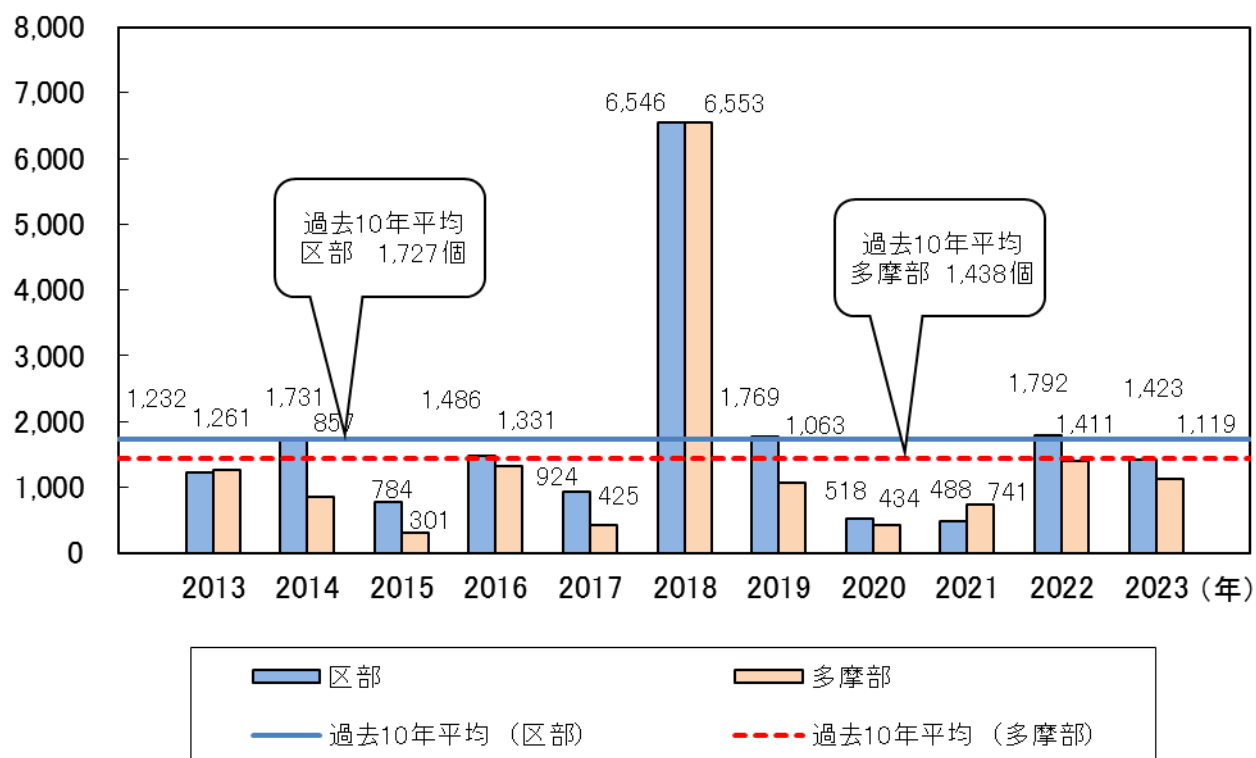


図1-3 ヒノキ飛散花粉数の経年変化(地域別)

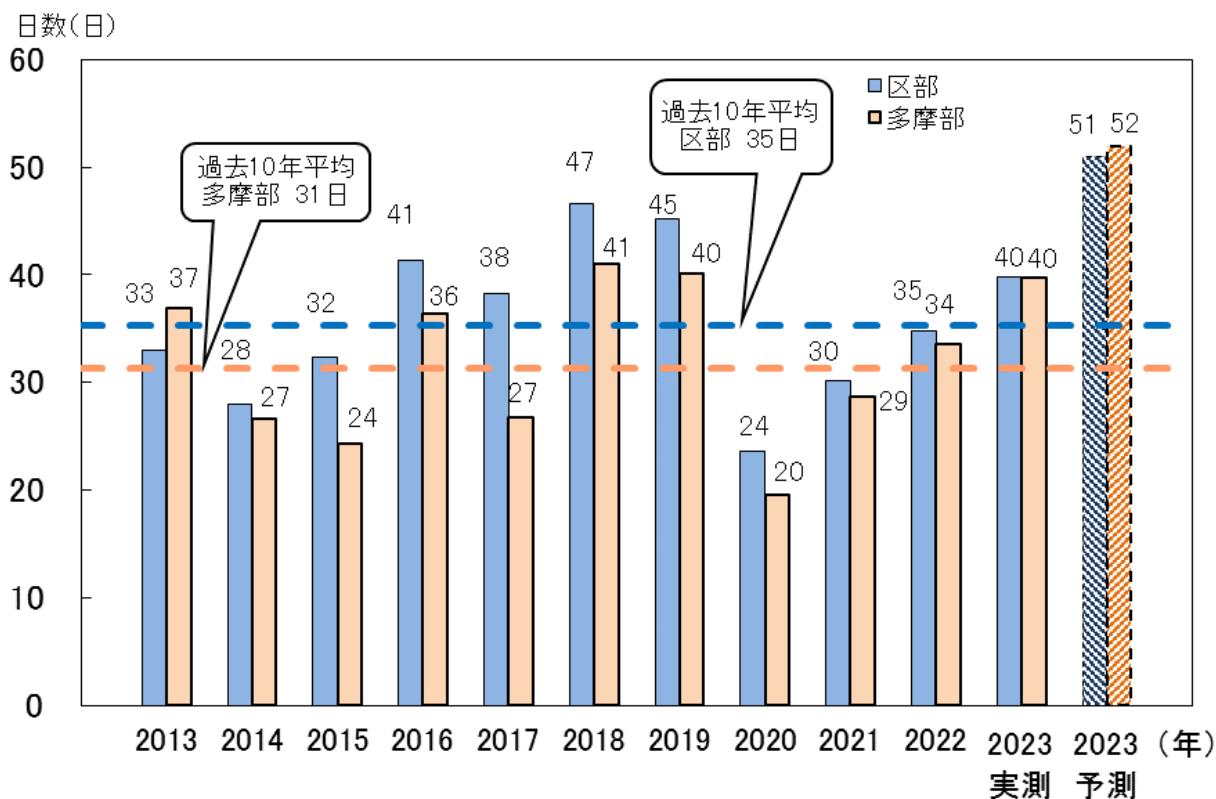


図2 飛散花粉数が「多い」以上の日数の経年変化(地域ごとの平均)

	2月																					
	6日	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日	24日	25日	26日	
千代田				■			●		◇													○
葛飾				■						◇			●									○
杉並					■						●	◇										○
北				■							◇		●									○
大田				■			◇			○			●									
青梅				■	●					◇										○		
八王子				■						◇		●									○	
多摩				■	●						◇										○	
町田				■							◇	●									○	
立川				■	●						◇										○	
府中				■							◇	●									○	
小平						■						●	◇								○	

- 2023年の飛散開始予測日の範囲(令和5年1月26日発表(令和4年度東京都花粉症対策検討委員会(第2回)検討結果))
- 2023年の地点ごとの飛散開始予測日(令和5年2月1日公表 1月下旬の気象等を考慮して修正した飛散開始予測日)
- 2023年の飛散開始日
- 2022年の飛散開始日
- ◇ 過去10年の平均飛散開始日(2013年から2022年)

図3 2022年、2023年及び過去10年平均のスギ花粉飛散開始日

表3 2023年春 飛散花粉数と予測値との比較(単位:個/cm<sup>2</sup>/シーズン)

飛散数	千代田	葛飾	杉並	北	大田	区部平均
合計	5,884	5,680	8,453	6,876	6,884	6,755
予測最大値	11,500	11,500	13,900	11,500	11,500	11,900
予測最小値	8,500	8,500	10,300	8,500	8,500	8,800

飛散数	青梅	八王子	多摩	町田	立川	府中	小平	多摩部平均	都平均
合計	17,596	10,020	5,987	5,794	11,432	5,460	5,153	8,777	7,935
予測最大値	33,100	21,300	16,900	11,200	12,000	9,100	6,700	15,700	14,100
予測最小値	24,400	15,700	12,500	8,300	8,900	6,700	5,000	11,600	10,400

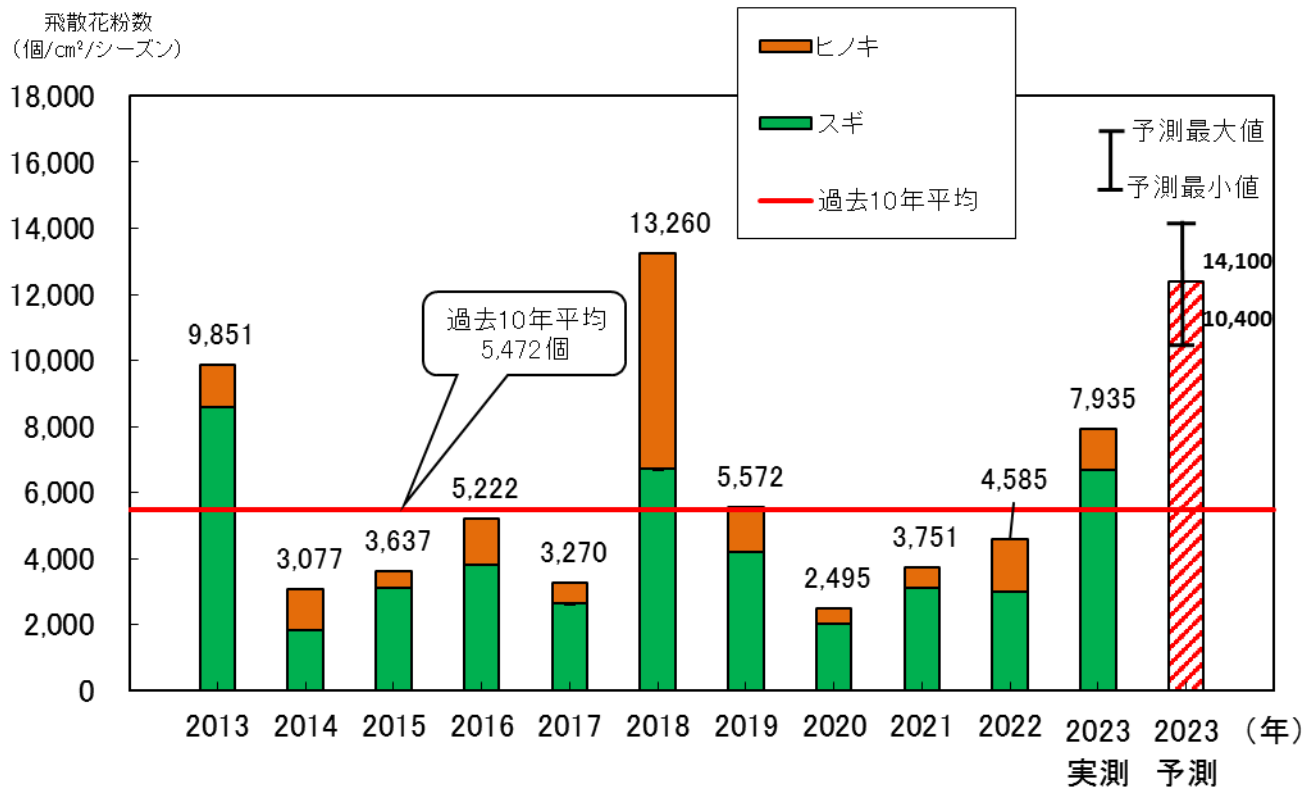


図4 飛散花粉数の経年変化と2023年予測値との比較(都全体)

スギ・ヒノキ合計  
飛散花粉数  
(個/cm<sup>2</sup>/シーズン)

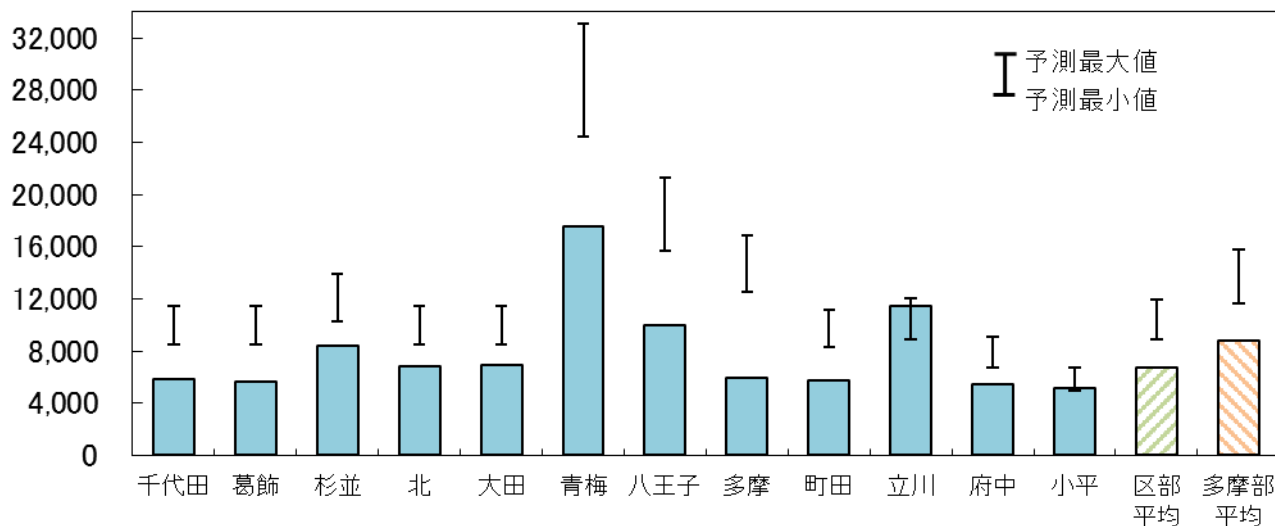


図5 2023年春 飛散花粉数と予測値との比較(各地点)